

アラタナを買収

スタートトゥデイ

EC支援事業の強化狙う

ファッション専門のECモール「ソゾタウン」を運営しているスタートトゥデイは3月25日、EC支援事業のアラタナ(本社宮崎県、濱瀬伸次社長)を5月28日付で完全子会社化すると発表した。EC支援事業を強化するのが狙い。買収は株式交換で実施する。3月25日時点の株価から算出した買収額は約29億円。

スタートトゥデイの「マーサポート」などを通販支援事業は、アパレルメーカーが運営する自社ECサイトのフルフィルメント全般や在庫管理、サイト制作、システム開発、カスタマーサポートなどを提供するもの。15年12月末時点で33社のファッションECサイトを支援している。15年4-12月期

(第3四半期)におけるEC支援事業の売上高は約32億円だった。EC支援事業のインフラやシステムは「ソゾタウン」と共通のものを使っている。成長が見込めるEC支援事業を拡大するため、「アラタナのインフラをベースに、EC支援事業のインフラを新しく構築する」(スタートトゥデイ広報担当)と言った。

アラタナは07年の創業。ECサイト構築システムなどを提供しており、支援先企業は800社を超えている。14年4月期の売上高は5億7800万円、営業損益は2500万円の赤字だった。

家電レンタルを開始

年間1000件を見込む

スーパーマーケットのベイシアグループの関連会社で家電販売のベイシア電器(本社群馬県、土屋嘉雄社長)は3月18日、ECサイト「ベイシア電器ネットショップ」で家電のレンタルサービスを開始した。最新の掃除機や調理機器、ビデオカメラなどのほか、新生活者向けにテレビや洗濯機、冷蔵庫などのセ

キャンペーン

出店料

女性向けECモール「たんぼぼモール」を運営するライフエントテイメント(本社東京都、中岩誠二社長)

食品の割安販売サイト開設

クラウドクス 社会貢献型サービスで利用促進

食品メーカー向けオンラインショッピング事業を行うクラウドクス(本社東京都、関藤竜也社長)は2月27日、賞味期限が迫った食品などを割安に販売するECサイトを開設した。同サイトを

90%割引いた販売価格を提示している商品もあるという。現在は週替わりで、約20品目を販売している。同サイトの購入金額の一部は、発展途上国に給食費を送るNPO法人などに寄付される。寄付の割合は、商品価格や物流経費によって異なり、購入金額の約3-10%が目安だという。

品問題に関心を持ってもらいたいと考えた」と(関藤社長)と話す。今後はワインなどの酒類や、化粧品も販売する予定だ。社会貢献のメニューも増やし、よりユーザーにとって魅力的なサイトを目指す。

CSR活動を支援

おかん

企業向けの総菜宅配サービス「オフィスおかん」を運営する、おかん(本社東京都、沢木恵太社長)は4月1日、サービス開始1周年の企画として「CSR支援プログラム supported by TABLE FOR TWO」を開始する。

NPO法人テーブルフォートゥーインターナショナル(本社東京都、小喜真久代表)と連携して寄付を行う。購入費用の一部が、TFTを通じてウガンダ、ルワンダ、エチオピア、タンザニア、ケニア、ミャンマー、フィリピンの学校給食にあてられる。中小・ベンチャー企業のCSR活動支援につなげる。オフィスおかんは14年3月26日のサービス開始後、都内15区内で約100社が利用している。



「お得」と「社会貢献」を両立したECサイトを

ECサイト「KURADASHI.jp(クラダシ・ドットジェーピー)」では、賞味期限が近づいていたり、包装デザインが古くなったたりした食品を割安に販売する。メーカー希望小売価格から